



# 今年度の祝賀会は月白

会の発足後コロナ禍を除いて毎年続けている行事があります。それは「卒業と進級を祝う会」です。

特別支援学級在籍の児童・生徒や放課後塾「ななかまど」の在籍児童・生徒の卒業をお祝いし、進級を励まし、保護者同士が連携し合う目的の会です。

前半は児童・生徒の体験の場、後半は会食と卒業をお祝いする式になっています。

実習ではこれまでもにぎりを作ったりホールケーキを作ったり、昨年度は本場中国の餃子を作ったりしました。今年もカレーライスです。卒業生には希望の「記念品」を贈呈しています。進学しても利用できるものが多かったのですが、今年はじめ「あんぱん」がほしいという子が登場しました。食べ応えのある大きいあんぱんを用意したいと思います。

# 今、国会に

## 注目して

「103万円の壁」「ガソリンの暫定税率」「高校授業料の無償化」「社会保険料の値上げ」「高額医療費制度の引き上げ」「消費税の減税や廃止」等々、現在開催されている通常国会の予算案審議に、野党対決の論点の一つです。どれも国民生活に直結する内容です。

国の予算は「衆議院の優越権」がありますので衆議院を通過さえすれば自然成立します。しかし、昨年の選挙で単独過半数をとれなかった与党は、どこかの野党と連携をしないと予算を通せません。

与党が狙っているのは、国民民主党が維新か立憲民主党か。財源を「税金」に頼っている与党財務省は絶対に手をつけたくないはず。「授業料無償化」あたりで手を打つのでしょうか。年金生活者は消費税を減らしてほしいのに。

# 流水、来ました

2月19日、東の風によって流水が接岸しました。今年には網走市の接岸が遅く、先に紋別市や枝幸町の方が早かったようです。

流水はアムール川河口で淡水と海水が混ざりできた氷が積み重なってできるとか。今年は才ホーツク海の水温が高く流水ができずにかつたみたいです。それでも自然は辻褄をうまく合わせるもんですね。



# 北日本は豪雪となりました

道北では12月に大雪でした。酪農家のD型ハウスが何棟か倒壊しましたが、その後は気温が高い日が続き、何度か警報は出しましたが例年よりは比較的穏やかな日が続いています。道東では帯広市を中心に大雪に見舞われ、除排雪に苦労しています。確かに極端気象ですね。

内地、特に北日本の日本海側は記録的な大雪になりました。青森県酸ヶ湯では12年ぶりに積雪5メートルに達するとか、新潟県魚沼市でも3メートルを超したとか。屋根の雪下ろし中に転落してなくなった方も出てます。注意、注意。あと1ヶ月で春がやってきます。毛ガニ漁もホタテ漁も始まります。彼岸荒れなく春を迎えたいですね。